

9月議会 有田 議会だより

2016 No.40 平成28年11月8日発行



一等賞目指して、
いちについて、よーい！

▲晴天に恵まれたこの日、曲川小学校で運動会が開催
されました（10月2日）

▶ 競技の一場面。お父さんをおんぶできるほど
「こんなに大きくなりました！」



日本磁器誕生・有田焼創業400年
The Birth of Japanese Porcelain: Arita Ceramics 400th Anniversary

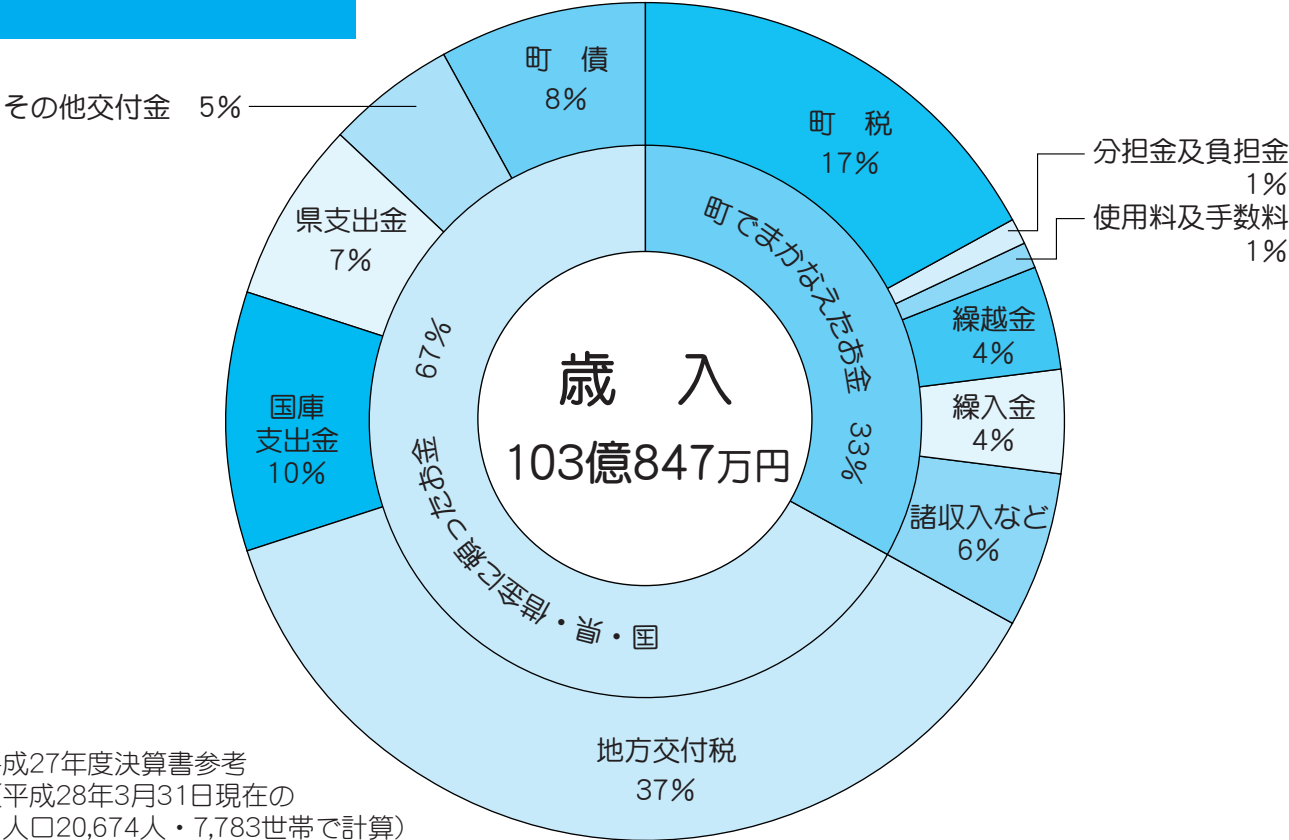
2016年は有田焼創業400年です。

これからの有田の将来展望について議論

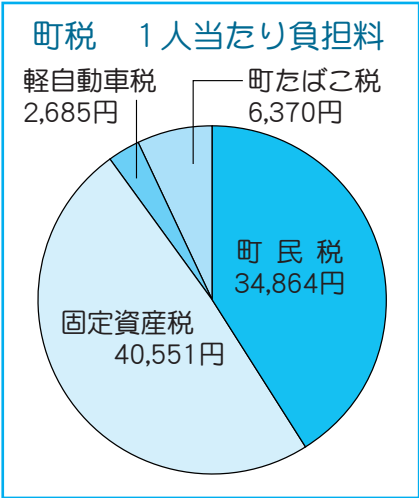
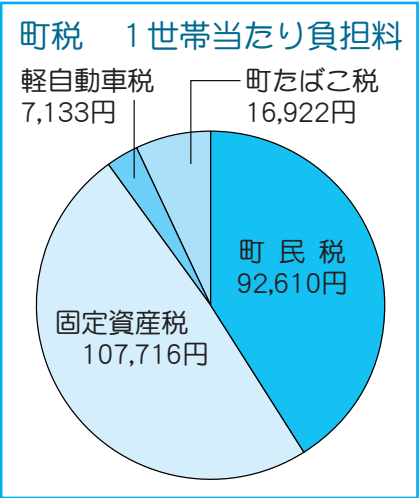
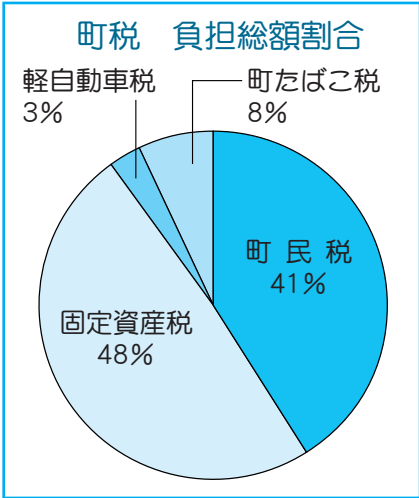
平成28年度 一般会計
6億4,192万円を増額補正 4p

町政 ここが知りたい
一般質問 11人が町政を問う 9p～19p

議会活動 21p



平成27年度決算書参考
(平成28年3月31日現在の
人口20,674人・7,783世帯で計算)



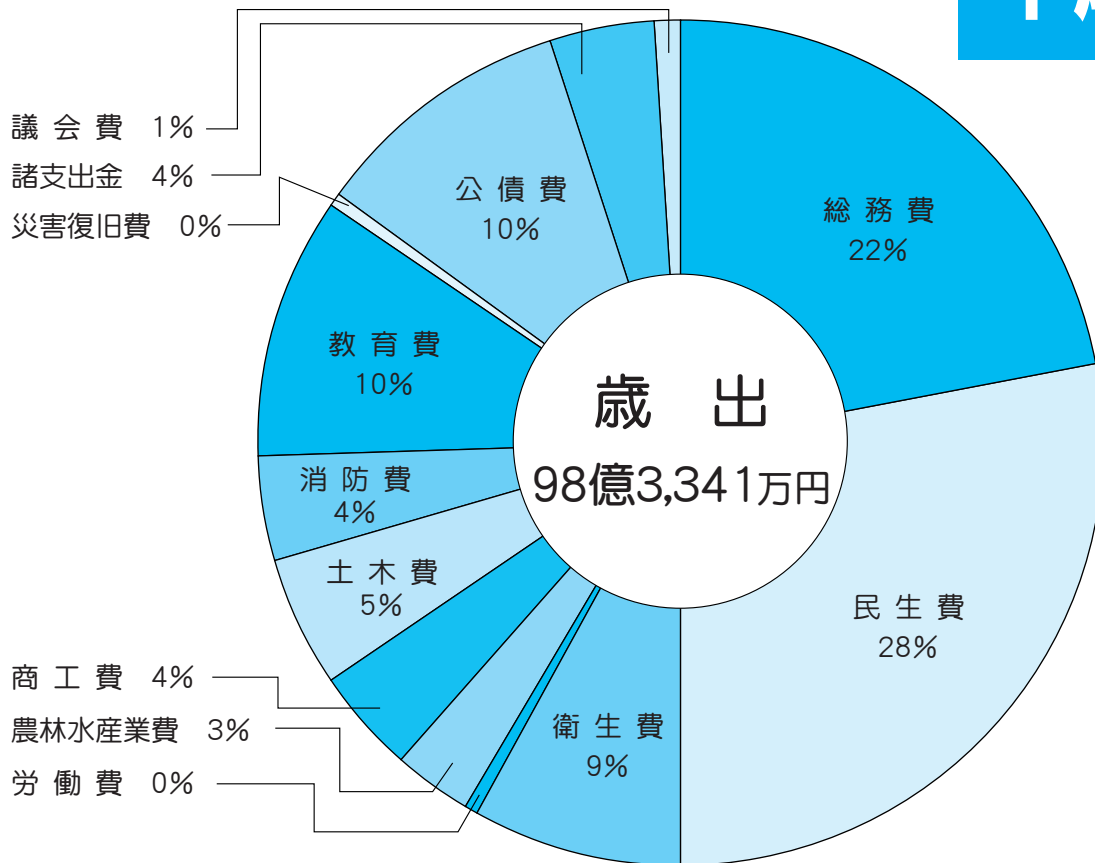
財政の健全性について（監査委員の決算審査意見書から）

平成27年度の一般会計の歳入歳出の決算状況は歳入総額 10,308,472,426円で前年比581,204,557円(6.0%)の増。一方、歳出総額は9,833,412,098円で前年比515,630,957円(5.5%)の増。差引額475,060,328円は翌年度へ繰り越されています。歳入の増加はふるさと納税等の寄付金が312,255千円(1865.9%)と大きく増加しました。また、消費税の引き上げで交付金が増加した地方消費税交付金が163,891千円(70.8%)の増加。基金よりの繰入れや特別会計繰入による繰入金が211,711千円(150.9%)の増加。町債による歳入増は181,724千円(26.5%)は合併振興基金を創設し、その基金確保のために2億円の合併特例債の発行によるものです。一方減少は法人町民税や固定資産税の減少で、町税が59,074千円(3.3%)の減、県支出金が72,784千円(9.1%)減、国庫支出金が31,306千円(2.9%)の減と県や国からの支出金が減少しました。その他分担金負担金が37,404千円(27.3%)、諸収入が26年度 公共下水道事業への貸付けた1億円が今年度は発生しなかったことにより償還が130,476千円(39.2%)の減等が主なものです。

一方、歳出の増加はふるさと納税の寄付金や合併振興基金の繰り出し等を処理したため、総務費が590,562千円(37.5%)の増加、文化体育館の改修事業(124,757千円)や教育施設整備基金積立(81,000千円)などにより教育費が254,140千円(34.2%)の増、有田焼創業400年に関連した事業により商工費が83,419千円(28.7%)の増、社会資本整備総合交付金事業の土木費が76,284千円(19.7%)の増加が主なものです。一方減少は、町立保育園新築事業の終了や臨時福祉給付金の減少による民生費が306,088千円(10.1%)の減、公債費はここ数年繰上償還したため定時償還が減少しました。今年度も繰上償還は85,699千円を行ないましたが、前年比174,026千円(15.1%)の減、諸支出金は公営企業会計への支出金の内、公共下水道事業の処理施設の建設が終わったため76,377千円(15.7%)の減等が主なものです。今年度歳入歳出ともかなりの伸びがありましたが、それはふるさと納税の寄付金や合併振興基金にかかるもの等基金の取り崩しや積立などが歳入と歳出に加算されるために増加したもので、それが大きな要因と思われ、全体として事業の執行による歳入歳出は前年と変わらないと思われます。

支出総額 98億3,341万円

平成27年度



町民一人当たり使った金額
475,641円



●町民一人当たり使った金額の内訳（一般会計）

※金額は円単位未満切捨てのため合計は一致しません。

議会費 5,706円 議員報酬など 	総務費 104,662円 総務管理、財産管理、地域振興、税務処理等 	民生費 132,434円 児童、高齢者、障害者の福祉の推進など 	衛生費 42,964円 ゴミ、し尿の処理や健康増進事業など 	労働費 648円 労働者の福祉、婦人の地位向上の委託 	農林水産業費 13,032円 農業、林業、畜産業などの振興 
商工費 18,107円 商業、観光の振興 	土木費 22,454円 道路、公園、公営住宅の整備、管理 	消防費 19,144円 消防活動や救急業務等 	教育費 48,216円 学校の管理運営や施設整備、生涯学習の推進 	災害復旧費 1,171円 災害の復旧 	公債費 47,228円 これまでの施設整備などで借りたお金の返済 諸支出費 19,871円 公営企業に対する補助金等 

歳入歳出について(監査委員の決算審査意見書から)

※金額は万円単位未満切捨てのため、合計金額が異なる場合があります。

一般会計	歳入	103億 847万円	前年比	5億8,120万円(6.0%)増
	歳出	98億3,341万円	前年比	5億1,563万円(5.5%)増

特別会計(黒牟田宅地分譲事業特別会計、有田南部工業団地造成事業特別会計、医療福祉特別会計)

	歳入	58億9,002万円	前年比	2億3,262万円(4.1%)増
	歳出	56億 271万円	前年比	1億2,693万円(2.3%)増

合計	歳入	161億9,849万円	前年比	8億1,383万円(5.3%)増	今後も財政が厳しくなる中での財政運営には十分配慮をお願いします。
	歳出	154億3,612万円	前年比	6億4,256万円(4.3%)増	

平成28年 第10回定例会(9月議会)

平成28年9月議会は9月5日から16日まで12日間の会期で開催されました。
本年度一般会計補正予算案など14議案が上程されました。

平成28年度 一般会計予算 103億7,221万円に 6億4,192万円を増額補正

主 な 事 業	内 容	金 額
ありた「半農半陶」推進事業	「お試し有田暮らし」住宅他	200万円
有 田 町 感 謝 祭 事 業	有田焼創業400年・合併10周年記念感謝祭	201万円
有 田 小 学 校 改 築 事 業	有田小学校改築工事他	6,976万円
歴史と文化の森公園管理事業	施設修繕費他	336万円
公 共 土 木 災 害 復 旧 事 業	現年災害復旧工事費	400万円

特別会計・企業会計補正

○特別会計	国民健康保険特別会計	1,783千円	(償還金及び還付加算金等)
	後期高齢者医療特別会計	△867千円	(後期高齢者医療広域連合納付金)
	介護保険特別会計	1億7,135千円	(基金積立金、償還金及び還付加算金)
○企業会計	公 共 下 水 道 事 業	△12,790千円 △13,380千円	資本的収入(建築改良企業債、国庫補助金) 資本的支出(施設建設費)
	農 業 集 落 排 水 事 業 会 計	24千円	収益的収入(引当金戻入益)
	浄 化 槽 整 備 推 進 事 業	5,741千円	収益的支出(総係費、資産消耗費)
		3,162千円	資本的収入(補助金)
	水 道 事 業 会 計	2,224千円	収益的収入(雑収益、引当金戻入益)
		1,820千円	収益的支出(原水浄水費、配水給水費)
		1,800千円	資本的収入(負担金)
		18,230千円	資本的支出(配水管布設費、配水施設費)

平成28年 第10回定例会における議案の審議結果

有田小学校基礎工事着工を承認

議案順位	提 出 議 案	採決の結果
1	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	賛成全員
2	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	賛成全員
3	平成27年度有田町一般会計決算認定及び同特別会計決算認定について	賛成全員
4	有田町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	賛成全員
5	契約の変更について	賛成全員
6	平成28年度有田町一般会計補正予算(第2号)について 有田小学校建設について (反対討論) 今の実施設計では構造変更、プール、よいこの教室施設が省かれ、当初の額から約12億円弱に膨れ施工費の総額が予測できない。今回の補正で屋内体育館と教室の基礎工事のみの先行工事の承認はできない。将来の子ども達や町民が負担にならないように一度立ち止まり、計画案の見直しができる最後の機会だ。(松永議員)	賛成多数
7	平成28年度有田町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	賛成全員
8	平成28年度有田町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	賛成全員
9	平成28年度有田町介護保険特別会計補正予算(第2号)について	賛成全員
10	平成28年度有田町公共下水道事業会計補正予算(第2号)について	賛成全員
11	平成28年度有田町農業集落排水事業会計補正予算(第2号)について	賛成全員
12	平成28年度有田町浄化槽整備推進事業会計補正予算(第2号)について	賛成全員
13	平成28年度有田町水道事業会計補正予算(第2号)について	賛成全員
14	契約の変更について	賛成全員

※各議案は、関係委員会で予備審査をして本会議に付されます。予備審査の詳細は別掲する委員会報告をご覧ください。

産業建設常任委員会

商工、環境、農林、土木建設、上下水道、農業集落排水、浄化槽、宅地分譲などに関するることについて審議します。

(委員会構成議員 5人)

委員長 久保田 均

副委員長 古賀 四郎

▼平成27年度有田町一般会

計決算認定及び同特別会
計決算認定について

立部委員 河川の水質検査
場所は。

住民環境課長 岩崎堰、不
燃物捨場下、穂場の尾橋

下、黒川橋下流、志尾里
橋上流、柳渡瀬橋である。

浦川委員 有田南部工業団
地の借入金利率の銀行間

格差はなぜか。

まちづくり課長 借入金額、
償還方法によって利率が

異なる。見積りは町内金
融機関の複数社からもら

っている。

立部委員 南部工業団地は
償還が始まった。今後の

ことを明確に示してほし
い。

まちづくり課長 水環境の
整備に8億から10億円が必

要だ。販売単価が県内で
最も高く、これがいちば

んの課題。県の企業立地
課と情報連携を図りなが
ら進めていく。

(採決の結果) 賛成全員

▼平成28年度有田町一般会

計補正予算(第2号)に
ついて

浦川委員 ごみ集積設置補
助は続けるのか。

住民環境課長 続ける。

立部委員 商工振興団体支
援事業の100万円増額

内容は。

商工観光課長 国の制度で
あり、起業する事業者に

創業支援をするもの。

金武委員 泉山大谷線につ
いて20数年前に出された

「安心のまちづくり」の目
的はそのまま有効か。

建設課長 今回の2期工事
金額は相当掛かる。工事

内容を十分精査して開始
するかどうかを判断する。

金武委員 ①電線地中化同
意に関して、自分のところ

か。②同意なしと不明者
のところは計画に入れず、
詳細設計に入るのか。

まちづくり課長 ①同意に
ついて、詳細設計が終わ

らなければ地上機の設置
場所がわからないという

状況において、地上機の
設置場所の如何を問わず、

話し合いに応じていただ
くことの同意。②未同意

や回収できなかった人の
部分は、詳細設計ができ

てからわかってくるので、
一概に除くかどうかは今

の段階では言えない。

(採決の結果) 賛成全員

▼議案第64号 平成28年度
有田町公共下水道事業会

計補正予算(第2号)に
ついて

(採決の結果) 賛成全員

▼議案第65号 平成28年度
有田町農業集落排水事業

会計補正予算(第2号)
について

(採決の結果) 賛成全員

▼議案第66号 平成28年度
有田町浄化槽整備推進事
業会計補正予算(第2号)

について

(採決の結果) 賛成全員

▼議案第67号 平成28年度
有田町水事業会計補正予

算(第2号)について

金武委員 白川浄水と龍門
水の実態は。

上下水道課長 現在利用し
ているのは白川4500

トン、竜門1600トン。
岳30トン利用。白川浄水

場は4系列あり、常時フ
ル回転ではなく、どれか

の系列は休ませている。

白川系を龍門系にまわす
ことになればフル回転す

ることになり運転管理に
支障をきたすこととなる。

龍門ダムの表面が緑色だ
ったが、8月23日以降は

消えている。水が汚くな
ったということはない。

浦川委員 町内に水道がな
いところもあるのか。ま

までも設置の陳情はある
が、2億円以上の費用が
かかるため、状況をみな
がら対応したい。

浦川委員 水道の検針員
の契約状況は。

上下水道課長 現在個人で
15人。団体が1団体。契

約は1年単位。検針1件
あたり70円＋消費税で契

約。検針員が病気ででき
ない場合、職員で対応し

ている。検針員の交代に
ついては継続の確認をし

ている。県内でも4自治
体では会社組織と契約を

行っている。今後検討し
たい。

(採決の結果) 賛成全員

文教厚生常任委員会

民生、保健、医療、福祉、介護、教育に関することについて審議します。

(委員会構成議員 5人)

委員長 蒲原多三男
副委員長 松尾 佳昭

▼平成27年度有田町一般会計決算認定及び同特別会計決算認定について

今泉委員 扶助費の支給申請の説明、生活保護対象者の預貯金などの柔軟な対応は。

健康福祉課長 生活保護の認定状況について平成27年度が増、申請件数も増。却下や取下げは、預貯金などがある人が該当する。廃止は年金受給開始や死亡などがある。町は受付や相談業務を行い、認定は伊万里保健福祉事務所が行う。少額な預貯金がある人には民生委員と情報共有しながら対応する。

梶原委員 有田小学校建築検討委員会の開催状況とメンバーは。

学校教育課長 平成26年は3回。平成27年は、基本設計が終わるまでの目的

で1回。メンバーはPTA会長、OB、学校関係者、地元総区長会代表など10人で構成。

松尾委員 焔の博の管理状況と、実績報告の中に管理作業の具体的報告も追加を。

生涯学習課長 今後も管理指導を徹底していく。毎月の管理報告をもとに年間報告として提出したい。

(採決の結果) 賛成全員

▼契約の変更について

有田異人館保存修理工事請負契約の一部

(採決の結果) 賛成全員

▼平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について

(採決の結果) 賛成全員

▼平成28年度後期高齢者特別会計補正予算(第1号)について

(採決の結果) 賛成全員

▼平成28年度介護保険特別会計補正予算(第2号)について

今泉委員 6月補正で介護ロボット導入があつたが予定通りできなかった説明を。

健康福祉課長 国全体の予算額に対し申請額が大き

く上回り、補助金が減額変更された。減額補正で報告をしていく。

(採決の結果) 賛成全員

▼平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について

(採決の結果) 賛成全員

▼平成28年度有田町一般会計補正予算(第2号)について

今泉委員 難病認定の児童について、現状を把握するため県と連絡を密に

しては。

健康福祉課長 小児慢性特

定疾病の対象者は19人。個別では情報共有し県や関係機関と連携して対応する。

梶原委員 しらかわ保育園

の今後は。

住民環境課長 町内の保育入園率が100%を越えていない。公立での運営は財政的に難しいため、民間の力を借りた運営を検討。

今泉委員 おおぎ保育園の園舎の利用要望はあるのか。

住民環境課長 園舎に備品はない。園庭は大木宿地区で管理している。園舎は、高齢者と子どもの憩いの場をこの要望はある。近いうちに計画を練り上げたい。

梶原委員 有田小学校改築事業について、実施設計の進捗と地域に開かれた学校づくりや、セキユリ

ティ、また放課後教室などは。

学校教育課長 実施設計は最終的な修正段階。基本的には子どもがいるときは一般の人は入らない。放課後の利用を予定している。

生涯学習課長 放課後児童教室は子どもの安全を考えた校舎近くに検討中。

今泉委員 有田小学校と同様に、県内で児童数が少ない学校は。

教育長 県内で有田小学校より少ないのは46校ある。すぐに統合という状況ではない。

(採決の結果) 賛成全員

※委員会審議とは
議案の中で各常任委員会に付託された内容を審議するものです。

総務常任委員会

総務に関すること、他の委員会に属しないこと、全般について審議します。

(委員会構成議員 6名)

委員長 原田 一宏
副委員長 手塚 英樹

▼平成27年度有田町一般会計決算認定及び同特別会計決算認定について

手塚委員 最終予算額に対する執行率の歳出が89・2%になった原因は。

財政課長 ふるさと納税が途中から入ってきた影響と思われる。

藤委員 固定資産税の不納欠損の状況は。

税務課長 不納欠損処分等を適正に行うために、滞納処分の執行停止基準を定めている。生活扶助を受けている人、相続放棄による相続人不存在、所在不明、会社倒産などにより資力が著しく窮迫している人が対象である。執行停止後3年経過で不納欠損(27年度40件)となるが、実情把握のために財産等の調査を継続して行っている。

池田委員 アウトソーシングの委託費が増えている

のはなげか。

総務課長 平成26年度は9月1日から半年分の委託費で、27年度は1年分である。アウトソーシング委託額(1億1938万8120円)が直営臨時試算額(9472万9185円)より高額であるが、委託することで職員の減、労務管理上の事務作業が減る。委託により経験のある方に継続して働いてもらえるメリットもある。

池田委員 持ち家奨励金は町内の方が新たに家を建てた場合も対象なのか。

まちづくり課長 自分の名義で新たに町内に改築した場合も対象になる。

池田委員 定住者を増やす目的であれば、持ち家奨励金を出すより、町外からの奨励金を増やすべきでは。

まちづくり課長 定住支援ということ、持ち家奨励金は町外へ出ないようにするなど転出抑制も加味している。

池田委員 転入奨励金の条

件(町外5年居住)は厳しいのでは。

財政課長(前担当者) 転入奨励金に該当しない場合でも持ち家奨励金は町内に居住されている人が対象となるため、いずれかの奨励金を利用できる。

松永委員 土地開発公社から購入した中樽の土地の現状は。

財政課長 一部は駐車場として利用している。残りは今後検討したい。

(採決の結果) 賛成全員

▼有田町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

藤委員 学校運営協議会の設置や今後の方向性は。

学校教育課長 学校運営協議会には、①学校運営の基本方針の承認②学校運営への意見、教育委員会・校長へ意見を述べることでできる③教職員の任用について教育委員会へ意見を述べることでできる、という大きな3つの目的がある。従来の学校評議員制度とは異なるもので、権限がいつてくる。

(採決の結果) 賛成全員

▼平成28年度有田町一般会計補正予算(第2号)について

藤委員 地方交付税が1億2407万5千円の増額補正だが、前年度に比べて、1億4千万円の減額。今後の推移は。

財政課長 今年度は想定外の実態で、人口減が大きくな要因。今後も確実に落ちてくる。最終的には3億5千万円ほど落ちると想定している。

池田委員 ふるさと納税が増えれば、地方交付税が減るのでは。

財政課長 今のところ関連はないが、国の動向を注意していきたい。

藤委員 「半農半陶推進事業」についての方針は。

まちづくり課長 この事業は農業や窯業への本格的な従事への支援が目的ではない。体験プログラムを示して、有田の魅力を活かし発信していくことで、移住者を取り込んでいくことを目的としている。交付金の対象として、農業1本では難しい。有

田の強みは窯業なので、そこに絡めて、移住者を増やすために体験を通して有田でお試し移住を勧めていく。その先に後継者育成につなげていければと思っている。

藤委員 町内でも危険事例があるが、防犯カメラ購入による防犯対策は。

総務課長 防犯カメラは移動式で、三代橋駅に設置する。他の駅もほとんどが無人駅であり、検討が必要。警察に見回りの要望はしている。

原田委員長 文化財盗掘での防犯カメラの設置は。

学校教育課長 文化財保護審議会が話が出たが、予算的にも無理があり、協議がストップしている状況である。

松尾委員 地域おこし協力隊導入費も上がっているが、協力隊の成功事例研修のための先進地派遣は。

まちづくり課長 全国の協力隊と情報交換をしながら連携している。

(採決の結果) 賛成多数

450年、500年の構想委員会の設立を

答 今後の在り方を研究、戦略的に計画立案中



松尾 佳昭 議員

有田町の将来展望

▽子ども議会の復活

議員 小中学生が有田町に興味を持つ大きな機会となる。過去の実績と、子ども議会の復活は。

教育長 平成23年1月、

有田中学校と西有田中学校の生徒が各7人ずつ参加し執行部に質問した。

開催には、議会、執行部、指導する学校、児童生徒にも全体的な配慮が必要で、時間、指導、一部参加などの課題もある。より長く、多くの子どもたちが参加できる形を考えていきたい。

▽学生の意見を反映させた町づくり

議員 佐賀大学芸術地域デザイン学部が今年4月開設された。議会として表敬訪問をした。町として働きかけはしたのか。

まちづくり課長 学生が4月に有田町を訪問、フィールドワークを開催。

8月に大学・県・町の関係者が集まり協議を開催。大学から有田キャンパス開設による地元の支援・協力をお願いされている。今後学部長には総合計画の審議会の専門委員への加入も予定している。

議員 20代前後の今後を担う世代との情報交換で先を見据えた町づくりが可能ではないか。佐大生町内在住学生らとタウンミーティングの開催は。

町長 基本的には人材育成という面で地域がどう関わっていくのか。地域がその環境づくりをどうできるかを中心に話している。教育にどう行政として関わっていくのかを整理している。常に交流を持ちながら進めていきたい。形式にこだわらず本音がきける場、機会を作りたい。

▽婚活・移住・定住支援事業

議員 近年の有田町の結婚の実績は。単独での取

り組みもあるが、近隣市町、特に日本遺産のエリア内での婚活事業共催など考えては。

まちづくり課長 平成25年79件、平成26年90件、平成27年74件（町外も含む人口動態調査での婚姻数）である。具体的には実施していない。いろんな機会で見据えた町づくりや交流の場の提供・周辺市町との連携も視野に検討していく。

議員 有田への転入・転出がわかるデータは。佐大新学部の開設、日本遺産の活用など面白い話題もある。今後移住・定住にどのような企画があるか。

まちづくり課長 平成27年転入者421人、転出者475人、54人の転出超過である。大学でのキャンパス祭の支援、また総合戦略の推進のなかで大学との連携、交流の場を作っていく。

議員 実際に移住・定住された方によると有田町

はとても子育てがしやすいので、という方が多い。子育てしやすい町を全面に押し出しPRはできないか。

まちづくり課長 その必要はあると思う。人情、地区の繋がりなども含めた積極的な情報提供を行っていきたい。

議員 有田町移住支援空き家補助金改修制度が今回の補正であるが。

まちづくり課長 この事業は中古物件を改修される際の補助。移住者向けの制限付き。空き家の活用と利用促進ということでのこの制度を計画した。

▽450年、500年の構想を

議員 50年後、100年後を構想していくことが今後の有田の大きな推進力になるはず。時の人によって変わらず普遍的な矢印が必要では。構想委員会の立ち上げが非常に

重要だと思う。個別の捉え方もあるが、400年の反省も踏まえ今後の有田をどうするのか。

町長 今後の在り方を研究、戦略的に計画を立てている。一つの地域、産業の振興、繁栄に繋がっていくもの、またそれを育む環境を作っていくことが行政の仕事だ。

◇その他

有田の「文化的景観」



▲子ども議会を終えての一枚（H23.1.17）

内山地区の無電柱化事業 「設計に入る地権者同意は取れたのか」

答 同意者75人、不同意者19人、不明者8人



金武 康男 議員

内山の無電柱化

議員 国・県の事業は一度決まったら社会情勢が変わっても中々中断されず税金が無駄使いされる。県道泉山大谷線の今までの事業費と継続した場合の費用見込みは。建設課長 約5億円で、今後の工事費は20億を超える見込みである。

議員 費用対効果の検証と将来の想定なしで建設を継続すべきではない。町長 今回の工事は距離が短く効果は出ていないと思う。今後は県と話しあって進める。

議員 無電柱化も経済効果をよく検討した上で進めるべきである。歩道もなく狭い街路での無電柱化は問題も多く、6600Vの地上機器は公道に設置できず、民地の軒下などに置かざるを得ない。5月の地元説明会で地権者に同意を求めた内容は、また、同意する条件とし

て、健康被害等の補償も同意書に記載されているのか。

まちづくり課長 ①実施設計に入る同意②用地測量・家屋調査の同意③地上器設置場所の如何を問わず話し合いに応ずる同意の3点である。

議員 内山地区の総区長3人は無電柱化に反対か疑問の意向である。地権者の同意は取れたのか。



▲内山の町並み(伝統的建造物群保存地区)

まちづくり課長 道路沿線の地権者は102人で、同意者75人、不同意者19人、不明者8人である。

議員 機器を設置する場所の地権者全てからの同意が必要ではないのか。地権者には借地人・借家人も含まれるか。

まちづくり課長 全ての同意が必要であり、設置の基本は土地の買収である。借地人等とも丁寧に対応する。

議員 内山の下水道工事は28年度に設計、29年度から32年度までの工事予定となっている。無電柱化の工事予定は。まちづくり課長 実施設計に入る前に、無電柱化協議会の承認を受け配線計画を経た上で早くとも10月以降

に詳細設計に入る。工事はその後となる。

議員 無電柱化の工事に約3年必要とされている。この間、片側通行ないし全面通行止めも想定されている。店舗に対する営業補償の問題はないのか。

まちづくり課長 現時点では考えは持ち合わせていない。

議員 無電柱化の最大のメリットは景観が良くなることでの観光客の増加とされている。今でも内山には駐車場や飲食店が不足して観光客を迎え入れる体制ができていないので、無電柱化しても大した経済効果は期待できない。泉山大谷線の二の舞とならないよう熟慮して事業を進めていただきたい。無電柱化のみで観光客が増した事例を知っているか。

まちづくり課長 知らないが、無電柱化事業のみで内山地区のまちづくりを展開していこうとは考えていない。町の特徴を

磨きあげていくために、景観を保全し防災上の機能を高めていく電線地中化が有効と考え進めている。

議員 12月議会で、「内山には歩道がなく6600Vの機器を店舗内や玄関わきに設置せざるを得ない。大した効果のない景観美化に莫大な費用を掛けるより、住民の健康不安に思いをやるべし」との質問に対し、「一連の指摘について関係者と協議し、地中化の方向性をだす」と答弁された。半年以上を経過した今、一定の方向性はだされたか。

町長 県内で無電柱化されている機器の電磁波を調査させた結果、人体に影響ないと判断した。

議員 電磁波による健康被害も含め、無電柱化の費用対効果や道路が狭いため工事の困難性など総合的に判断すれば、無電柱化事業は中止すべきである。

名水百選の龍門ダム なぜ緑色に汚濁しているのか

答 落葉等の堆積で富栄養化が進んでいる



池田 栄次 議員

龍門ダム湖の汚濁

なぜ湖水が緑色なのか

議員 景観に満ちた龍門峡は、避暑がてらの家族連れやそつめん流しの若者で賑わつて観光地だった。堰堤の清流で泳ぎもできた。名水百選の清流ダムがなぜ緑色なのか。

上下水道課長 岩盤の表土が薄い有田ダムとは違い、龍門ダムは堆積した落葉等による富栄養化(注1)で植物プランクトンが異常に増えて水深50cm程まで緑色になっている。

(注1)富栄養化 堆積物等の発酵で水中の窒素やリンが増え、植物プランクトンが発生しやすい。

生活用水への影響

議員 合併後は、仏ノ原までは有田ダム。岳・切口の一部を除く旧大山地区は今でも龍門ダムが生活用水。原水を飲むには躊躇するほどの汚濁だ。

アオコの弊害も公表されている。飲用・生活用水としての影響が心配だ。



▲土石の堆積で浅くなった龍門ダム

安全・安心の給水対策を

議員 管理棟付近は浮遊物が停滞し、ダムの奥は土砂で中洲(川中島)ができています。管理が悪いのでは。管理権(注2)をもつ佐賀県に、安全・安心の給水対策を強く求めて欲しい。

・6%、有田は4・4%に過ぎない。
伊万里市との合意を得て県に、堆積物の除去や落葉の流入防止ネットの増設、除去器の設置等を求めたい。

公共施設等総合管理計画 統廃合等の方向性

議員 町の「公共施設等総合管理計画」では20年間で、延床面積の約11%を縮減するとある。具体的な方向性が読めない。

町長 施設の維持や解体にも多くの費用が要る。施設の老朽度や耐震性・利用度等で統廃合等の縮減を見極める必要がある。町の施設は全て町民のもの。町民や議会から、どこをどうしたいのか提案を受けたい。

全町民による情報共有

議員 総務省は、「自治体の施設は所管の施設類で管理され、全庁的な情報共有がない」とし、適正規模や管理計画、実施方針等の情報を、議会や住民とも共有する必要性を提言している。

町民の「近くにあれば便利」的な感覚を払拭しないと計画は頓挫する。町長の答弁は、町民の声を聞く機会を作ると理解して良いのか。

利用者の減少影響

議員 昭和52年から平成52年の推計人口は35%も減る。人口が減れば利用者も減り、税収も落ちる。人口減少と縮減率の整合性を示すべきだ。

財政課長 総務省の住民1人当たりの床面積3・42㎡と現有施設の更新を今後60年間で想定した縮減率は33%だが、20年間では約11%となる。全国平均の厳しい縮減率を採用した。ご理解願いたい。

用した。ご理解願いたい。
(参考) 現町有面積は約10・3万㎡。うち、約40%が学校施設。

「外から目線」の助言

議員 専門家の「外から目線」の助言も無駄ではないと思うが。

町長 現有施設を町民がどう判断するかにある。費用対効果を実感する私達が判断すればよい。

庁舎南の棚田風空地

景観作物やオリーブを
議員 庁舎南の棚田を思わせる空き地に、景観作物やオリーブの植栽を試みてはどうか。

総務課長 旧庁舎跡地に隣接した傾斜地を、棚田の原風景に活用したものと思う。過去、農業まつりや棚田カフェなどに活用した。オリーブを含め、景観作物や農産物等で棚田の原風景を模索したい。



松永 俊和 議員

上有田駅の「トイレ水洗・洋式化」を

答 公共下水道に合せ水洗化を検討する

有田町観光振興策

上有田駅周辺の環境整備

議員 最近では地域のみならずが地域活性化を目的に上有田駅を利用し、駅前マーケットや駅力カフェなどを開催している。春の陶器市にはたくさんのお客様が利用されるが、秋の陶磁器まつりや有田焼創業400年事業などを契機に、上有田駅周辺にお客様が回遊される事が多くなってきた。

観光でのおもてなしの要素で「食事処・休憩所・トイレ」この3点の整備は必要である。



▲上有田駅トイレ

有田駅のトイレでは駅

構内はJR管理で、通り沿いのトイレは町で水洗や洋式化など行い管理している。上有田駅のトイレは「古くて、臭いがする」とお客様の苦情が多く聞かれた。観光推進のために「トイレ」の水洗化や洋式化を。

商工観光課長 上有田駅のトイレは大正5年に設置された。以降、改修等しながらJR職員が清掃している。今のところJR側では大幅な改修や取り壊しなどの計画はない。



▲賑わう上有田駅

地域住民が町おこしのために駅を活用し活動されている。町として公共下水道の供用開始が平成31～33年に予定している。

それまでにトイレや周辺整備を含めJR側と協議して行く。

議員 できるだけ早く水洗化・洋式化を。平成31年～33年には下水道は整備できるか。

上下水道課長 予定通り進めている。

石場周辺の環境整備

議員 有田観光のスポットとして泉山石場と石場神社、先人陶工の碑から石場庭園の周遊道を巡り、明治期の石場相撲場への散歩道を整備すれば有田旅の物語とした印象が強く残るのでは。400年継続事業として整備がでないか。

商工観光課長 石場庭園を含む石場周辺については町や石場組合で年に数回除草作業等を行っている。今後は観光案内サインを整備していく。観光客も増加しているので、環境整備について石場組合とも協議していきたい。旧石場への散歩道整備は、

都市公園として「白磁ヶ丘公園整備事業」で整備をした。新たに散歩道や手すり設置などの事業は町の単独事業で行うことになる。整備や維持管理費用などの検討が必要だ。

議員 観光客に有田旅を楽しんでもらうため、散歩道やスロープまた庭園に陶石を敷くなど整備ができないか。



▲旧相撲場へ登る入口道

町長 石場は採石場である。また入場するには安全対策が必要だ。旧相撲場へは子どもや高齢者には危険なところがたくさんあり、観光客を入れるのは問題がある。庭園に陶石利用であるが、現在も陶石で販売をしている

ので、理解してほしい。駐車場から遊歩道への安全対策を検討したい。

日本遺産認定後の施策

議員 長崎県・佐賀県の6市2町で構成。「肥前窯業圏」活性化推進協議会事業で協議会組織が設立、有田町独自の施策は。商工観光課長 今のところは特になし。各庁舎等に横断幕の設置を検討している。関連の「情報発信事業」「魅力発信推進事業」はこれからだ。

議員 協議会のメンバーに有田からは窯業界の代表が参加していない、各市町と今後の方針や連携を取るには窯業界代表も最初から参加し、磁器発祥の地「有田」がリーダーシップを取るべきだ。

その他の質問

◇有田波佐見乗り合いタクシーとは

◇有田・嬉野市連携事業

検証

◇天狗谷窯跡整備状況は

町道維持管理費の増額はできないか

答 予算にも限りがあるので理解してほしい



原田 一宏 議員

町道の維持・管理

議員 町内には982路線288・6kmの町道があるが、路面のデコボコや陥没、歩道際の雑草等が多く見られる。町道の点検はどのように行っているか。

建設課長 職員が現場に出て点検している。異常があつた箇所の写真等ととり、補助事業で緊急性や安全性を考慮し、交通量や舗装状態が悪い箇所から優先順位をつけて舗装修繕を実施している。

議員 路面補修の要望は各地区長から申請が出されると思うが、取り上げられなかった場合の対応はどうなっているか。

建設課長 返事はしているが、いつになるかの期日までの明言はしていない。



▲陥没のある町道

議員 年間の維持管理に2000万円位かかっているが、多くの町道整備のために予算の増額はできないか。

建設課長 予算にも限りがあるので理解してほしい。緊急の場合は補正で対応している。

議員 消えかかっている白線の整備はどうなっているか。

建設課長 通学路の白線や横断歩道など規制に係る路面表示は、交通安全上、重要と考えている。

議員 国道・県道の補修要請はどのようになっているか。

建設課長 町からの延長の長い舗装補修は直接要請はないが、地区からの要請は、地区の意向を進達して、町からも国・県に要望を行っている。

ふるさと納税

議員 昨年度は3億2899万円の寄付金があつたが、今年度（4月～8月）の状況は。

総務課長 4月から8月末迄で、1億1565万円（3232件）である。

議員 5千円から990万円以上迄の返礼品は212品目上がっている。希望が多いのは、食品（肉類や米）だが、農産品の掲載が少ない状況である。農産品をもう少し掲載してはどうか。

町長 プロジェクトチームを立ち上げ、試験栽培を行っている状況で、今

年から佐賀大の先生にも入ってもらっているが、もう少し時間がかかるようだ。

議員 寄付金の利用用途の状況は。

総務課長 今年度は基金（40年事業は除く）から3100万円充当し、小中学校関連に1870万円、生涯学習関連等に190万円充当している。

議員 寄付金の利用計画は。

総務課長 納税者の用途指定（5項目）を基本にしていくな、具体的に決定したものはない。

議員 県内でも赤字（寄付金の額より控除の額が上回る）になるところがあり、いろいろと問題点も指摘されている。今後のふるさと納税はどのように考えているか。

総務課長 昨年から掲載を始めたので、現状のまま継続していきたい。

議員 会議所やまちづくり公社と連携していかな

ければならないが、どのように考えるか。

町長 町産品を中心に納税者に喜んでいただけるよう、また有効に使える体制を考えていきたい。

窯業支援

議員 今年の窯業界の主要組合の共販事業は、100%を超えているようだが、特定のメーカー・商社が底上げをしており、全体としては厳しい状況のようだ。国・県の補助ではなく、町単独の支援策はないのか。

商工観光課長 様々な事業を通して、今後の有田焼をどうしていくかを考える協議が多くなされている。業界・行政・関係者が議論し合える場を作ることが重要と考える。

議員 町は生産体制の基盤作り、販売体制の基盤作りの要となるように取り組んで行ってほしい。

野良猫の餌やりに自粛を

答 広報などで増加させない工夫を周知する



古賀 四郎 議員

野良猫対策

議員 以前から野良猫に
対し餌やりや、放置猫が
問題になっている。

住民環境課長 町民から
の苦情も増えており、昨
年度5件だったのが今年
度はもう17件となってい
る。

議員 野良猫の害として
1、排泄物の扱い
2、雄猫のスプレー行為
による匂い

3、発情期の鳴き声

4、家への入り込み

5、車等への被害

6、交通事故への影響

などがある。町ではどの
様な対策を取っているの
か。

住民環境課長 飼い主には
首輪の徹底と室内飼育
の奨励、野良猫への餌や
りの禁止など広報を通じ
周知に努めている。

議員 猫は年2回の繁殖
で2〜6匹の子を産むとい
われ、法的には取り締
まる法律はなく、有田

△周辺にはよく捨て猫や
餌やりの人が来ている。
近隣の方は迷惑を受けて
いる。報道等で地域猫活
動が紹介されているが当
町での対応は。

住民環境課長 地域猫と
は、野良猫に対し、地域
住民の共同飼育で給餌行
為や清掃活動を行い、ま
だ不妊・去勢手術など地
域住民の長期にわたる世
話と理解が必要となる。

議員 地域猫対策で不妊
・去勢手術があるが、費
用と町補助の金額はいく
らか。

住民環境課長 去勢で約



▲問題化している野良猫

1万円、不妊で2〜3万
円くらいで町補助は1件
3千円。

議員 28年度予算はいく
らか。

住民環境課長 80匹分の
予算をつけているが1件
当たりの補助額を増やす
よう考慮する。

議員 餌を与えている人
は、かわいそうと思い与
えていると思う。猫にと
ってはその場はいいが将
来的にはどうなるか、又
地域の迷惑など考えてい
ただきたい。町側も餌や
りの方を特定して根気強
く説得すべきでは。

住民環境課長 特定はで
きるので今後も区役員さ
ん等の協力も得ながら引
き続き広報活動や説得を
続ける。

議員 動物と同居するこ
とで精神面・健康面でも
プラスになる事も報告さ
れている。是非、動物を
飼う人は責任と愛情を持
って最後まで面倒をみる
覚悟で接していただきたい。

6月の大雨時の対応

議員 被害状況は。

建設課長 町道関係11カ
所、農業関係合計35カ所。

議員 災害修復状況は。
建設課長 今議会で補正
をお願いしている。

議員 民家や宅地などの
被害は。

建設課長 把握していな
い。

議員 白川の稲荷神社の
法面が崩落しているが対
応はどうする。

建設課長 神社などの被
害については町では助言
しかできない。

議員 場所にもよるが二
次被害が想定されるよう
な箇所では町が手を差し
伸べるべきでは。

町長 行政として大災害
以外は管轄外と捉えてい
るので、地区からの要請
には助言するという立場
にしかない。

議員 前向きな助言を期
待する。又、台風10号で
は北陸・北海道で大きな



▲白川稲荷神社の崩落法面

被害が発生している。例
えば避難準備情報の発令
では、高齢者等の避難準
備開始が理解されず大き
な被害となった。今後命
令・警報等発令の際は、わ
かり易い説明をお願いす
る。

総務課長 4段階の命令
の出し方がある。住民、
区長等にわかりやすくす
る。

議員 避難場所の鍵問題
は。

生涯学習課長 事前に職
員が開錠する。
総務課長 先日の台風の
際は「婦人の家」1カ所
を避難場所とした。

「町民憲章」各小・中学校長室への掲示を

答 各学校の適切な場所に掲示するよう協議する



浦川 友喜 議員

町民憲章

議員 憲章文は全世帯に配布されたとのこと、これまでの認識度は。

町長 本庁舎入口と生涯学習センター入口に設置している。町民の皆様は活躍して頂くために、広報などを通し伝えていく。
議員 素晴らしい憲章が施行されたが、町長室、教育長室には掲示してあるのか。



▲10周年記念式典で町民憲章を披露する曲川小4年生(2016.3.5)

町長 掲示していない。

教育長 掲示していない。

議員 町長室、教育長室には掲示しなくてもいいと思うか。

教育長 掲示するようにする。

議員 町長室には来客も多い、掲示して頂きたい。教育長室に掲示されるなら、各小中学校の校長室にも掲示してはどうか。
教育長 各学校の適切な場所に掲示していくように協議していく。

議員 ある町では、町長室、教育長室、町公民館、体育館、会議室、議長室、議員研修室等に掲示され、区長会では35名の区長さんが憲章文を読み上げたあとに会議を開催される。各地区の公民館等への掲示をお願いしては。
総務課長 総区長会にお願いしてみる。

議員 事業所、商店等への掲示のお願いは。

総務課長 まずは公民館等へをお願いを先にして、事業所等においては希望者があれば配布したい。

議員 広報有田等で年に二度程度記載しては。
総務課長 実施する。

観光と行政

▽泉山磁石場（観光）

議員 佐賀県の石に陶石が選定されたが。

商工観光課長 日本地質学会が5月10日を地質の日として、47都道府県でそれぞれ特徴的に産出、発見されている岩石、鉱物、化石等を県の石として初めて選定された。今回、岩石部門に泉山陶石が選ばれた。2018年全国の石の本を出版される予定と聞いている。

議員 泉山陶石の取り組みは。

商工観光課長 400年を機に、一部の方が泉山陶石

だけで制作されている。

窯業技術センターでも研究を実施されている。

議員 磁石場の観光客がびつくりするような、4〜5尺ぐらいの職人尽しの大絵皿を400年事業のモニュメントとしては。

町長 観光を産業としていくにはまだまだ整備の分が多いので、点の整備を進めていく。ただ物づくりにだけでなく物語を含めてできればと思う。

議員 通年観光を目指した磁石場の夜間のライトアップは。

商工観光課長 例年秋の陶磁器まつり期間に実施。磁石場内ではなく、紅葉が見られる磁石場組合事務所前から資料館前までのライトアップを11月19・20日に実施する予定。

議員 桜の会では、これまで約40年間、6千本以上の桜の苗木を寄贈して頂いた、今年も400年事業の中で400本の苗木を寄贈して頂いている。200本が陶山神社に植樹

され、200本が残っていると聞か。

商工観光課長 昨年先人陶工碑の所に、しだれ桜を植樹して頂いた。残り200本については、関係者と場所の選定をすることになっている。

▽伝統的建物群

議員 耐震の対策は。

文化財課長 耐震対策の強制はできない。異人館のように単独指定のものは耐震補強を実施した。

議員 中樽川は伝建物地域を横断しており、大雨時には水が溢れることもある。河川の改修をお願いする。

有田小学校改築

議員 進捗状況は。

学校教育課長 実施設計は完了。今年度は一部基礎工事を実施、予算決定後、住民説明会を実施する。

「アリタカラ」掲載の空き家の販売状況は

答 登録は19軒で4軒が成約 (9月5日時点)



手塚 英樹 議員

有田町公共施設等
総合管理計画

▽周知啓発活動は

議員 今回の試算で今後2016年～2055年の40年間に公共施設の建て替えや見直しなどに約378億円。年平均で9億円と大きな予算が必要になる。そこで公共施設有効活用のため、町民への啓発活動も必要であるが現在の取り組みは。

財政課長 総合管理計画本編と概要版を100部作成。一般への広報はHPに掲載している。

議員 広報誌でも知らせて欲しい。

▽実効性のある庁内組織の構築とは

議員 管理統括する部署の設置を考えているか。

財政課長 審議会等は考えていない。実行への取り組みとして、次期有田町総合計画の策定作業が本年度から始まるので連動して内容を詰めたい。

▽公共施設の長期利用
を考え木造建築に

議員 元の有田小学校は木造で約100年使っていた。公共施設に保守・管理がしやすい木造建築を取りいれては。

町長 私の自宅も100年経っている。木造建築は、建物の十分な管理を行えば長寿命も可能である。今後の住宅政策と合わせて考える。

空き家対策

議員 有田町のウェブサイト「アリタカラ」に掲載されている空き家物件の販売状況は。

まちづくり課長 空き家インフォメーションに現在登録されている物件は19件である。そのうち4件が成約に至っている。内訳は、町外からの移住が3件、町内在住の方が1件である。

▽ウェブサイトのアクセス数は

議員 物件が増えるとかアクセス数も増えると考えが現在の状況は。

まちづくり課長 平成27年11月に立ち上げた。11月時のアクセスは約947件、8月は1850件。閲覧数は9763件と6月以降が増加している。

▽空き家改修補助

議員 中古住宅購入時の改修補助50万円の実施は。

まちづくり課長 有田町移住支援空家改修補助金として10月1日施行で9月末までに購入された物件は対象にならない。

議員 この補助は、空き家インフォメーションに登録されたものが対象か。

▽国の空き家購入補助との合算は

議員 国でも中古住宅取得補助が検討されている。

40歳未満の方が取得し、耐震改修すれば最大65万円までの補助をする法案が9月の国会に提出される。国の補助と有田町の補助は合算できるのか。

まちづくり課長 有田町の補助には諸々の条件はある。国と同じ対象の重複して補助はできない。

▽店舗用の賃貸情報を

議員 住宅を店舗用に賃貸する情報も充実を。

まちづくり課長 ウェブサイト「アリタカラ」には住宅だけではなく工場、倉庫、工房も掲載する。店舗用も検討したい。起業、創業支援事業も商工観光課で進めている。

小学校英語教育

議員 2020年から英語が小学3年生から必修化、小学5年生から教科化されているが、有田の取り組みは。

教育長 2011年から

5・6年生必修で週1時間行っている。2020年から5・6年生は教科書を使った授業になる。先生の英語能力を高める研修を考えている。中学校との連携が必要である。町内の校長に英語教育において県内で第一人者もいる。国際交流員もいるので、一緒に取り組みたい。

議員 日本と韓国は英語が通じない国と言われていた。韓国では1997年から英語教育を小学3年生から行った結果、英語が通じる国となった。有田の子どもたちが外国の観光客と挨拶ができるようになって欲しい。

教育長 日本語でのコミュニケーションも大事であるが、外国の方とも対して話ができる子供になって欲しい。

議員 子どもたちが英語嫌いにならないように取り組んで欲しい。

南部工業団地の早期開発で、雇用の場の確保を！

答 オーダーメイド方式で販売



梶原 貞則 議員

雇用の場の確保

出回避のための労働環境の整備、企業誘致が不可欠である。

議員 昨年度、総務省が発表した人口動態調査によると、国内の人口は1億2616万3576人で、前年比で約27万人減った。出生数は1979年の調査開始以降で最少の100万3554人だった。町村の9割で人口が減る一方、東京圏への一極集中がさらに進んでいる。有田でも、人口の流入と流出の差がこの5年間で約500人にも及んでいる。有田町の人口統計では、2010年の2万929人が2015年2万117人となっており、5年間で812人の減、1年間平均で162人の減である。このままでは、今年ついに2万人を下回ることが予想される。この人口減少をできるだけ少なくし、また食い止め、逆に増加へ転ずることが大事である。そのためは、若者の流

合併以前の西有田町では、前原工業団地の企業誘致を行い成果が上がっている。また、合併後も有田工業団地への企業誘致もある。その概要は、**まちづくり課長** 前原工業団地には、昭和61年から8社の進出があり、従業員数は359人である。有田工業団地には、平成18年タカタ九州が進出され、従業員数は127人である。

議員 武雄市では、平成18年から10年間で9社の企業立地があり、532人を雇用している。波佐見町では平成23年3月に長崎キヤノンの企業立地があり、現在1090人を雇用している。また、佐賀県内では、誘致企業のために14カ所の工業団地があり、この10年間で184の企業立地、1万984人の雇用を実現している。また、県も各市

町と連携して企業誘致策を行っている。

パンフレットやホームページで、敷地の概要や写真を紹介しているが、有田の南部工業団地だけが拓かれず、山林のままの掲載である。立地しようとする企業は、やはりその土地と、周りの環境を見て、判断するのではないか。一日も早く開発し、早期の企業誘致、若者の雇用の場の確保を望む。

町長 山林を開発してフラットにした場合、mあたりの単価が非常に高くなる。また、進出企業の水の使用量によつては、水道工事に8〜10億円かかると思われるので、オーダーメイド方式での販売を行っている。

町と連携して企業誘致策を行っている。



▲南部工業団地予定地(ポーセリンパーク入口から撮影)

公共施設等総合管理計画

議員 今年4月から、佐賀大学芸術地域デザイン学部がスタートした。来年4月から学生たちが、有田キャンパス(窯大)にやってくる。佐賀の本庄キャンパスとの間にシャトルバスを運行することである。佐大生は、

佐賀市に住んで有田キャンパスに通つことと、有田町に住んで本庄キャンパスに通つことのどちらか選択できると考えられる。有田の住環境を整備し住んでもらうことで、有田町民との交流が生まれ、情報活用ができると思う。また、しばらくでも有田に住むことによつて、有田のファンになり応援団になることと思う。サンコーポラス有田や公営住宅の空室を格安で提供してはいかがか。

町長 佐賀大学として有田町にどういふことを望むのか、また、町として大学にどういふことができるのか、佐大の(宮崎)学長と話している。具体性がでて、総合的に判断して対応していきたい。

その他の質問
◇健康寿命増進策

観光振興の取り組みは

答 各方面とも連携し情報発信していく



蒲原 多三男 議員

観光振興

観光振興計画の現況は

議員 今年は「日本磁器誕生・有田焼創業400年」という大きな節目を迎えた。テレビ、新聞、雑誌等多くのマスコミにも取り上げられ、有田がこれまでにない程に注目を集めている。次への飛躍のチャンスだが、現在の観光振興計画の状況と有田を訪れている観光客の数は。

商工観光課長 有田町総合計画書に基づき商工業、農林業の推進とともに観光の推進がある。平成27年作成の有田町まち・ひと・しごと総合戦略の中にも観光振興がある。来訪者が平成27年は、25万4千2百人（内、陶器市12万1千人）で、平成26年から20万人の増加。これは中国からのクルーズ船による来町者とみている。

議員 観光来訪者の数値

目標は。

商工観光課長 現時点では当面の目標として250万人以上の維持である。来町者のアンケート調査によると県内・30%、九州内・45%、その他25%（海外含む）となっている。今後は各地域別の目標をたてたい。



▲九陶から見た有田町駅前風景

観光関連団体との連携は

議員 商工観光課が連携をとっている関連団体と

してはどうか。またどのように行っているか。

商工観光課長 有田観光協会、有田まちづくり公社、有田商工会議所である。有田まちづくり公社は平成27年4月に国の関連機関である「地域経済活性化推進機構」や県内の全金融機関で組織された佐賀観光活性化ファンドの支援を受けて設立し、主に観光・イベント事業を実施している。有田観光協会とは、週一回定期的に打ち合わせ、商工会議所とまちづくり公社とは事業の展開に並び、その都度連携している。陶磁器事業者や地域のまちづくり各種団体とも観光協会の企画委員会等を通じて協議している。

議員 観光の町・有田を目指すなら組織、人材づくりが必要だと思うが。町長 各方面との連携の中で人づくりをする。行政として支援することはやる。観光の点と面の整備はしなければと思う。

『有田ファン』

づくりと

『おもてなし』の

町実現は

議員 地方創生総合戦略で有田ファンづくりとおもてなしのまち実現への現在進行形のもの。

商工観光課長 400年有田の魅力展や、首都圏でのイベント等を通して、有田ファンを増やす取り組みを行っている。

観光協会と連携して韓国や台湾へのプロモーションを進めている。

まちづくり課長 若い層をターゲットとし、移住定住を含んだ有田プロモーションビデオを作成する予定だ。

外国の方向けへの

WiFi等の環境整備は

議員 外国人観光客の誘致に対応する体制や環境の整備はどうか。

商工観光課長 観光パン



フレットは既存の英語、韓国語、中国語に加え、今年度タイ語版の作成を予定している。WiFiの環境は町の施設では整備を進めている。

コードEXの活用を

議員 スマートフォンをかざすと多言語の中から自分の国の言葉を選べるコードEXというものが発明されたが、どう思うか。
商工観光課長 準備が必要だ。そのコードが使えるら便利だと思う。

耕作放棄の未然防止策は

答 農業再生協議会で計画していく



今泉 藤一郎 議員

稲作農業の今後

▽農地中間管理機構の登録状況と将来展望

議員 佐賀県と町・農業委員会・JA等で連携して取り組んでいる公益社団法人 佐賀県農業公社

農林課長 平成27年度は貸付5人、借受け2人で契約は済んでいる。今年度は貸付6人で、借受け2人が登録され契約に向けて取り組む。

議員 農地を借りたい人、貸したい人はどのような手続きを行えば良いのか、また、固定資産税は。

農林課長 公社または町に相談してもらいたい。利用権設定は5年以上から行える。貸付期間が10年、15年の場合は、一定の要件を満たせば一定期間、税が軽減される。

議員 「自分で、農地の借受け者を探す必要がありません」とあるが、どのような方法を用いるのか。

農林課長 公社も貸付けるときは、農業委員会やJAなどと協議して、集落営農とか担い手があれば、そこに貸し出す。まずは農林課に相談を。

議員 平成30年から減反政策が廃止され、加えてTPPの交渉結果による米価の下落は避けて通れない。このことによって農家の耕作意欲は減退する。多面的機能を持つ稲作文化が衰退し崩壊して行くことは、火を見るより明らかだ。耕作放棄地が出現するが、国・県・特に町は何か防止する手段を考えているか。

農林課長 減反・補助金は全廃になるが、農業再生協議会で計画していく。これ以外の交付金もあると思うので、認定農業者・集落営農組織の拡大強化に取り組む。経営体

の無い農業者に対しては飼料用稲(WCS)、飼料用米等の推進を図る。

▽有田町の考えと対処

議員 自身が病気やケガ等をした場合は必要とする作業ができなくなる。そこで、作業委託ができる組織を町主導でJAなどと協議して結成できないか。

町長 農事組合法人・認定農業者でもらう。又、「人・農地プラン」の中で検討を行う。

議員 山間に面した集落では何かと課題・問題があるので、各集落へ向き協議説明を。

農林課長 そのようにする。



▲棚田の原風景

介護保健制度改正に対する対応と課題

議員 介護保険料の推移は。

健康福祉課長 左表のようになっている。

65歳以上月額推移（基準値）			単位：円
	旧 有 田	旧 西 有 田	
H12年	3,366	3,012	
H15年	3,992	3,023	
H18年	3,165	2,841	
有田町（合併後）			
H21年	4,612		
H24年	5,792		
H27年	6,121		
	現在年額 73,452		

議員 年額で10万円近く、又、超えるようなことがあれば一般会計から、法定外の繰り入れが必要と考える。

議員 亡くなる直前まで自宅を過ごし、最期に病院に運ばれることもある。ご自宅での看取りは鳥栖市が19・5%、伊万里6・9%、武雄5・7%だが、有田の実態は。

健康福祉課長 自宅での看取りは、厚労省の平成26年度実施の人口動態調査によると、全国平均が12・8%だが、有田は11・4%。県内で2番目となっている。

議員 費用の抑制を図るため自宅での介護を強力に推奨しているが、先ずは訪問診療体制の更なる拡充が必要だ。第一線を退いた医師や看護師の資格を持つ方が町が相談して、診療や看護の体制づくりができないか。

町長 訪問診療・看護をどうするか、医療や介護をどうするか、医療や介護は必ず支援し、応えたい。

健康福祉課長 今、地域支援事業の中で、医療と介護の拠点づくりをするようにしており、連携室の立ち上げを検討している。

有田焼創業400年事業推進特別委員会中間報告

(H28. 8/22)

委員会構成議員13人 委員長 梶原貞則 副委員長 原田一宏

記念セシモノー委員会

- ・記念式典は、10月22日14時から焔の博記念堂文化ホールで開催予定。
来賓は、皇室・関係国大使・経産大臣他にも依頼している。
祝辞は、世耕経産大臣、今村復興大臣及び中村長崎県知事を予定。招待人数は約350人。
先人への宣誓を発表する。その後、有田を代表する方などのトークショー。
- ・式典終了後、コンベンションホールに移動して、15時30分頃からレセプション開始。
磁器太鼓によるオープニングアトラクションを予定。
その他のアトラクションに皿おどり等が企画されている。
- ・10月23日は「感謝祭」、町民・地元関係者を対象にした祝賀感謝祭。
文化体育館で表彰式を中心にした式典を行う（9時30分～10時30分）。
飲食ブース設置（生涯学習センター駐車場に大型テントを設置し、有料の出店ブースと無料のふるまいコーナーを設置、11時～17時）
- ・お祭り広場ステージ催事は文化体育館内（11時～17時）。
1部………＜園児・小中学生・浮立・歌謡＞
2・3部……踊り隊等道踊りパレード関係者対象
- ・パレード……10時スタート（泉山）
小中学生約600人以上参加予定→磁器太鼓→踊り連と続く
- ・タイムカプセル開封式（7月30日）
- ・記念誌はA4オールカラーの約40ページ。100年ごとの歴史を振り返る内容。有田焼を支える60以上の業種の方々の写真とコメント、人間国宝をはじめとする主要な方々のメッセージ、子どもたちの未来へのメッセージ等の内容。

有田の魅力展委員会

◆佐賀玉屋 8/13～21 来場者数 約9,000人
売上結果 約800万円

特別イベント「佐賀の子どもたちに伝えたい、有田の歴史と魅力」



▲ロクロの手ほどきを受ける小学生



▲李参平の末裔によるトークショー

◆広島福屋八丁堀本店 9/8～13 来場者数 約70,000人
売上結果 約8,400万円



▲フードコーディネイタートークショー



▲絵付け指導（何を描こうかなあ？）

有田の魅力展 8 会場の来場者数は約304,500人、売上は約 3 億6,165万円で当初の目標をクリアした結果となった。現在、全国で未開催の地域からも企画提案があっている。

子どものための企画委員会

- ・キッズ検定…… 4 小学校（主に 5 年生対象）で開催。合格率は高かった。
- ・子ども皿踊り…… 10月23日、町内 6 小・中学校で参加
有小……当番区（3 区）を除いた生徒全員、中部小…… 4 ～ 6 年生
曲川小 5 ・ 6 年生と大山小 1 ・ 2 年生
有中と西中……全員（西中は吹奏楽部が演目披露）
- ・観光案内研修……「まちなか案内ジュニア隊」
（4 回の研修を経て、実際にまちなか 3 カ所で案内を行なう）に 10 人参加
- ・子ども陶芸教室… 5 回のスケジュールで 18 人参加

ありフェス委員会

有田まちなかフェスティバルは 10 月 1 日から 11 月 30 日までの 2 カ月間 78 のイベント、参加人数規模 2 万人を想定。

9 月 10 日に「出張なんでも鑑定団」の収録。他のテレビ局ともタイアップして番組を制作し、有田まちなかフェスティバルを PR していく。

美味しい食事を堪能 USEUM ARITA 訪問(8/12)

8 月 11 日(木)から 11 月 27 日(日)までの約 3 カ月間、九州陶磁文化館で人間国宝と三右衛門による器で食事ができる USEUM ARITA が開催されています。

佐賀県の有田焼創業 400 年グループリーダー志岐理事から「有田町議会として顔を出してもらい盛り上げてほしい」との要望があり、全員協議会でその旨を報告し、参加できる議員で訪問・会食をしてきました。当日は朝御膳予約となりました。私たち有田の人間にとっても、特別な器での食事体験は初めてでしたので、貴重な時間を過ごすことができました。

11 月 27 日(日)まで開催されているので、まだの方はぜひ足をお運びください。同時に特別企画展「日本磁器誕生」も開催中です。



▲議員有志で会食

佐賀大学有田キャンパス誕生 佐賀大 宮崎学長との意見交換

7 月 5 日、佐賀大学(吉永達雄学長補佐・小坂智子芸術地域デザイン学部長)から有田町及び町議会への表敬訪問を受けた。8 月 19 日には町議会も佐大の宮崎耕治学長を表敬訪問し(正副議長・総務・文厚各委員長)、佐大や芸術地域デザイン学部との関わりや学生の交流を通じた町づくり・後継者育成について意見を交わした。

学長も講義・連携授業や有田の町・企業・町民との交流を通して、地域創生に貢献できる人材の育成や高い専門性を有した窯業人材の養成を目指し、学生本人のスキルアップを望んでおられた。さらに、芸術地域デザイン学部のみならず、農学部や理工学部セラミック関係科・医学部とも連携して、それらの技術力のアップや医療の充実を図っていききたいとのことであった。

また、大学病院の食器を深川製磁の食器に変えたところ、患者・職員のみならず外部の方にも好評であったと伺い、有田焼に精通され好印象を持っておられると感じた。



▲宮崎佐大学長と

「陶祖李参平記念碑」

移転式典に出席して

松尾 文 則

つたことがありました。

10月5日に韓国公州市で行われた「陶祖李参平記念碑」移転式典に、山口町長・深川商工会議所会頭・磁石場組合議会議長ならびに末裔にあたる金ヶ江さんら7人で出席しました。

その調整役をしていた方々が、韓国陶磁文化協会前会長（有田町名誉町民）の金基衡氏です。大変なご苦労をいただいた金先生も今年6月お亡くなりになられ、式典前日に、お墓参りをいたしました。毎年、5月の陶祖祭には韓国から出席していただき、親しくお話をしていたことが思ひだされました。

有田焼創業400年祭の年に、記念碑の移設と記念

公園が竣工されたことも何かの縁なのでしょう。結びに、山口町長も式典で挨拶しましたが、「ますます、近くて親密な国」となるように願うものであります。

今でこそ公州市の方々から、このような歓迎ムードでご案内をいただき、ウィンウィンの関係となりましたが、碑文の内容問題で調整に数年がかか



▲深川商工会議所会頭と記念碑前にて



▲移転式典参加メンバー

■ 議長交際費支出状況（平成28年7月～9月）

項 目	件数	支出額(円)	備 考
会 費	5	21,000	知事・市町議会議長懇話会ほか4件
雑 費	3	25,400	委員会行政視察土産ほか2件
合 計	8	46,400	

議会傍聴について

本会議を傍聴することができます。ご希望の方は議会事務局へお問い合わせ下さい。

☎46-2117

政務活動費とは

地方自治法に基づき、地方議員の調査研究やその他の活動に役立てる経費の一部として、自治体から議会における会派や議員に対し公費として支給される費用。調査研究・研修・広報・陳情活動・会議・資料作成・資料購入・事務費・事務所費・人件費などと幅広く、これらの活動にかかる委託費用・交通費・宿泊代なども含まれる。

※ただし、有田町には政務活動費の支給はない。

議会広報編集委員

委員長 松尾 佳昭
副委員長 原田 一宏
委員 立部 正則
委員 手塚 英樹
委員 福島 日人
委員 久保田 均

富山県議会の政務活動費の不正使用が問題化し、富山市議会にも飛び火して新聞紙上を賑わせている。私にも、不正使用していないか問い合わせを頂くが、有田町には、政務活動費はない。しかし、議員として報酬を頂く身としては、この問題は、襟を正す必要がある。町民の付託に応える活動をしているか。自問自答の日々である。

有田焼創業400年の節目の年も残りわずかとなり、次のステップへ向かって活動する時である。新たな歴史を刻むため、町議会一丸となって、なお一層努力したい。

(正則)

